

復興加速化會議資料

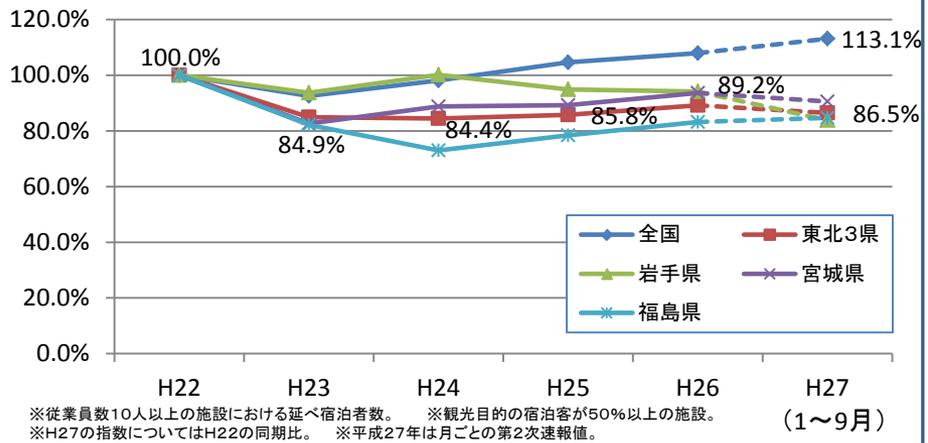


平成27年12月19日
東北運輸局

東北地域の現状

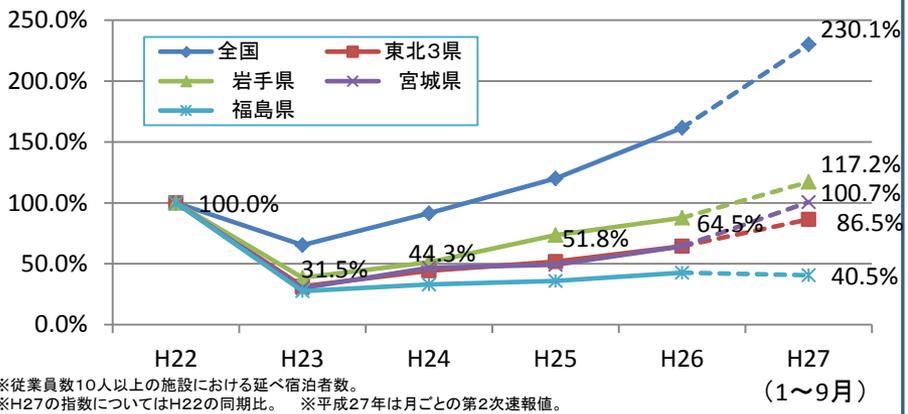
東北3県における観光目的の延べ宿泊者数の推移

東北3県の観光目的の延べ宿泊者数は、震災前の平成22年の約85%で推移。



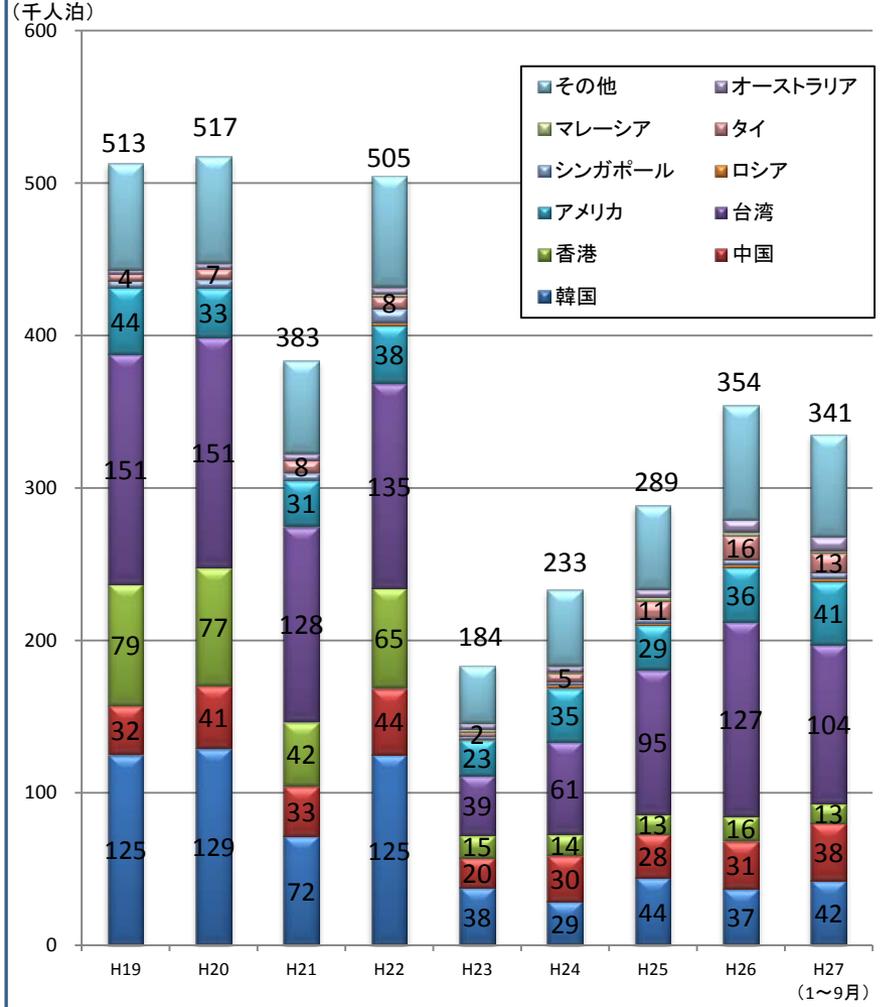
東北3県の外国人延べ宿泊人数の推移

東北3県の外国人延べ宿泊数も、震災前の平成22年の約87%まで回復。



東北地域の市場別延べ宿泊人数の推移

本年1～9月の延べ宿泊数は、平成22年同期比で台湾は増加。一方、韓国、香港は未だ回復傾向にない。



東北における観光施策

震災からの観光復興（東北地域観光復興対策事業）

1. 情報発信の強化

- ポータルサイトを活用した地域の最新情報を発信
- 復興商店街スタンプラリー等の各種媒体を活用した広報展開



2. 震災の記憶の風化防止

- 語り部・ガイド等の育成、データベース化
- 震災をテーマにしたシンポジウム等による啓発活動



3. 滞在・交流の拡大支援

- 地域主体で観光復興を推進する体制づくりの促進
- 滞在プログラム等の発掘と旅行商品造成支援
- モニターツアー等による送客及び旅行商品化支援



広域観光周遊ルートの形成促進

- 名称
「日本の奥の院・東北探訪ルート」
“Exploration to the Deep North of Japan”
- 副題
『もう一つの日本・東北 山の彼方の美しい四季と歴史文化、食文化を探訪するルート』
- コンセプト
色彩あざやかな四季を奏で、多くの文人を魅了してきた美しい自然と風土が育んだ歴史文化と食を探訪する旅
- 主な対象市場・ターゲット
台湾、香港、中国(上海・広州)、ASEAN、欧米、オーストラリア



ビジット・ジャパン(VJ)地方連携事業

【東北ブランドの発信 桜と雪の回廊】

- 桜と雪の回廊を同時に楽しめるという東北ならではの魅力について、海外エージェントの視察を通じて春の東北へのツアー商品造成を働きかけるとともに、海外メディア取材を通じて海外現地の一般消費者に具体的に発信し、東北への旅行需要の喚起を図ることとし、毎年集中的に実施。



【風評被害の厳しい韓国市場への取組】

- 風評被害が根強い韓国市場においては、他地域と比較し回復が遅れている。
- SIT(スペシャル・インタレスト・ツアー)と呼ばれる特定の興味・関心を満たすための旅行は、目的がはっきりしていることから、比較的風評の影響を受けにくいとされる。
- このため、韓国で老若男女に人気があり、東北の魅力のあるコンテンツである登山・トレッキングをテーマとした旅行に特化したプロモーションを実施。

地域資源を活用した観光地魅力創造事業

- 地域の観光資源を世界に通用するレベルまで磨き上げるため、歴史的景観、美しい自然、海洋資源、豊かな農山漁村、魅力ある食文化等の観光資源を活かした地域づくり施策と、体制づくり、受入環境整備、二次交通の充実等の観光振興のための施策を一体で実施。

◇陸前高田市
震災の経験、ひと・町の復興プロセスを活かした観光振興

◇山形おきたま地域
6次産業化の取組みによる加工品・土産品、秘湯を活かした観光振興

◇白石市
城下町の文化体験を白石で完結できる仕組みを構築

◇会津若松市
会津の武家文化・建物等を活かした観光振興

東北六県感謝祭

- 東日本大震災の復旧・復興に対する台湾からの支援に感謝するとともに、未だ知名度が低い東北の魅力を台湾の消費者に直接発信する官民一体となった東北観光PRイベントを開催。
- 今年(平成27年)は昨年に次いで2回目の開催であり、感謝を前面に打ち出した昨年から、交流へのステップアップとして東北を楽しむことをコンセプトに設定するとともに、より具体的な送客へ重点を置く。

- イベント名称: 大好き♡とうほく「日本東北遊楽日」～一緒に楽しもう～
- 主催: 日本東北六県感謝祭実行委員会
(東北観光推進機構、日本観光振興協会東北支部、東北運輸局、東北6県)
- 開催日時: 平成27年12月4日(金)～6日(日)の3日間 台北

